

# 真福寺

## 「かかわりの中で学ぶ」

今年の降雪は、例年より遅くなっているようですが、ようやく北の地方から初雪、初冠雪の便りが聞かれるようになりました。カレンダーも残すところ12月の1枚を残すだけとなり、何かと慌ただしい時期ですが、今年のまとめをしっかりとしていきたいと思えます。

11月9日（土）に、「広がれ！燃えろ！情熱の輪～心をひとつに勝利をつかめ～」のスローガンのもと、第43回運動会を開催しました。お忙しい中、早朝よりたくさんの来賓や保護者、地域の皆様にご来校いただき、そして、子どもたちの競技・演技にたくさんの温かい声援と拍手をいただき、ありがとうございました。当日は天候に恵まれ、子どもたちは、練習の成果を十分発揮していました。今年度も子どもたちの発想や意欲を大事にし、競技・演技、係活動などに取り組みました。また、児童会を中心に運動会を盛り上げる取り組みとして、応援小旗を作ったり、スローガンを掲示したり、各学年の競技を紹介する運動会特番を前日の朝に放送したりしていました。学校全体が、運動会に向け心を一つにできたからこそ、運動会が大成功できたのだと思います。大きな行事が一つ終わりました。精一杯、最後まで頑張ることができたことを自信にして、各学年とも次の学習や活動に取り組んでいます。保護者の皆様には当日の後片付け、PTA 役員・委員の方々には、前日準備や受付などの面でもご尽力いただきました。心より感謝申し上げます。

コロナ禍を経て、人間関係作りが上手に出来ない子どもや自己中心的な振る舞いをしてしまう子ども、集団の中で自分の感情を上手に表すことができない子どもなどが増えていると感じています。学校では、子どもの豊かな人間関係作りを進めていくため、「かかわり」を意図した教育活動をしています。子どもたちは、学校における様々な「かかわり」の中で多くのことを学びます。普段の授業において子ども同士の学び合いを大切にしたり、たて割り活動では、1年生から6年生が各班で分かれて集まり遊んだりしています。低学年は高学年の頼もしい姿をあこがれの存在として見つめていたり、高学年は低学年に温かい眼差しで優しい言葉をかけたりする姿が見られています。また、作物の育て方や米作りを地域の方々に教えて頂いたり、お話玉手箱の皆さんに読み聞かせをして頂いたり、企業に勤めている方に講師になって頂いたり、先生以外の大人から直接学ぶ機会も設けています。

3、4年生は12月5日に連合音楽会に参加します。「VOICES」という曲を合唱しますが、その歌詞が素晴らしいので紹介します。歌詞のような「かかわり」ができる子を目指しています。 校長 鈴木 みどり

「Voices」

作詞作曲 松本比呂

君はとても大切な 僕の友達だから 何を悩んでいるのか そっと話してほしい。

一人にしてほしいと さびしい目をしないで 心開く勇気を 思い出してほしい。

君の声 僕の声 伝え合おう 心の声

響き合って わかり始めて ハーモニーになる。

ささいなことで僕が みんなと離れたとき 何も言わずにきみは 隣にいてくれた

さりげなく 肩並べ なにげなく 僕を呼び いつのまにか みんなとつないでいてくれた

君の声 僕の声 いろんな声があることを

認め合って 確かめ合って ハーモニーになる。

u wo uwo uwo u wo uwo wo u wo u wo u wo u wou wo u wo

u wo u wo u wo u wo wo u wo u wo

混ざり合って やさしさになって

ハーモニーに ハーモニーに ハーモニーになる。